

# ながのNIEだより

2018年1月  
第33号



Newspaper in Education

発行 長野県新聞活用教育(NIE)推進協議会【事務局】〒380-8546 長野市南県町657 信濃毎日新聞読者センター内  
電話(026)236-3480 ファクス(026)236-3193 Eメールnie@shinanoji.net

## 第11回長野県NIE研究会

日時: 2018年1月27日(土) 午後1時15分~4時50分

会場: 信濃毎日新聞長野本社 2階講堂(長野市南県町657)

※駐車場なし。周辺の無料・有料駐車場をご利用ください。

内容:

【1】総会(1時15分~)会長あいさつ、各支部活動報告など

【2】研究会(2時15分~)

講演&ワークショップ

「(仮)新聞から考える10年後  
~キャリアプランから社会情勢まで~」

講師: 名城大学附属高等学校教諭 早川 孝則 氏

【3】懇親会(5時00分~)

【参加費】研究会は無料。懇親会は1,000円。

【申込み】長野県NIE研究会事務局 ☎026-236-3480

## 新聞から予想する 10年後の社会と自分

# 長野で27日県NIE研究会

長野県内の教員らでつくる県NIE研究会(会長||宮原美恵・上田市豊殿小学校長)は27日、長野市南県町の信濃毎日新聞長野本社で第11回県NIE研究会を開きます。名城大学付属高校(名古屋市)の早川孝則教諭を講師に迎え、新聞を活用したキャリア教育を考えます。

早川教諭は本年度の授業で、同校国際クラス3年生に、10

年後の社会情勢を具体的に予測させ、自分が就きたい職業は

その情勢下でのどのような力が求められるかを考えさせました。生徒は、現在までの10年間に起きた変化を知るため、また10年後を予測する根拠として新聞記事を読みました。さらに、2人一組になって「10年後、夢をかなえて活躍する相手」という設定で取

材し合い、人物紹介記事に。昨年8月に名古屋で開かれたNIE全国大会では、生徒が「友達の10年後」を発表する授業が公開されました。研究会では、早川教諭にこの学習活動の意図や指導の経緯、成果などをお聞きします。また、参加者が4人グループになり、「長野県の10年後」を予測するワークショップを予定しています。

当日は午後1時15分から総会を開きます。県内4地区ごとに活動や実践例の報告があります。早川教諭の講演とワークショップは午後2時15分~4時50分です。参加無料。5時から隣の会場で立食による懇親会を予定しています。参加費千円。参加申し込み、問い合わせは県NIE研究会事務局(電話026・236・3480)へ。

## 18・19年度指定校を募集

### 小中高7校 1月末まで

長野県新聞活用教育(NIE)推進協議会(会長||松本康信州大教育学部教授)は1月末まで、来年度から2年間のNIE研究指定校を募集しています。指定校には、推進協議

会加盟の新聞社の新聞が一定期間無料で届きます。新聞を活用することで、現実社会への関心を広げ、情報を活用する力や考える力、伝える力を育てる学習ができます。

募集枠は県内の小学校3校、中学校3校、中南信の高校1校の計7校です。実践する教員が2人以上の学校には年度ごとに2力月、3人以上の学校は同4力月、各銘柄の新聞1

部が提供されます。指定校は年1回、授業を公開し、年度末に実践報告をしていただきます。本年度は、県内で13校、全国では約60校が指定を受けています。申し込み、問い合わせは推進協議会事務局(電話026・236・3480)へ。